



ペットボトル症候群



「ペットボトル症候群」の正式な名称は「ソフトドリンク（清涼飲料水）・ケトーシス」といいます。炭酸飲料や清涼飲料水を多く飲むことによって、高血糖の状態を招きます。すると体内にケトン体が過剰になり重症の場合には意識が朦朧としたり、昏睡などの症状をまねきます。

●ペットボトル以外でもペットボトル症候群？

缶でもパックでも糖分が入った飲み物であれば起こります！！

●「ゼロ」「ノン」カロリー飲料も注意！

「ゼロキロカロリー」といった表示もものが増えていますが実際は全くの0kcalではありません。

※100mlあたり5kcal未満であれば、「ゼロ」「ノン」カロリーなどの表示が可能です。



●発症しやすい人は？

10代～30代の男性に多く、お茶や水代わりにペットボトル飲料（清涼飲料水）を大量に飲んでいる人。運動後に大量にスポーツドリンクを飲むのも危険です。

●どんな症状がでるの？

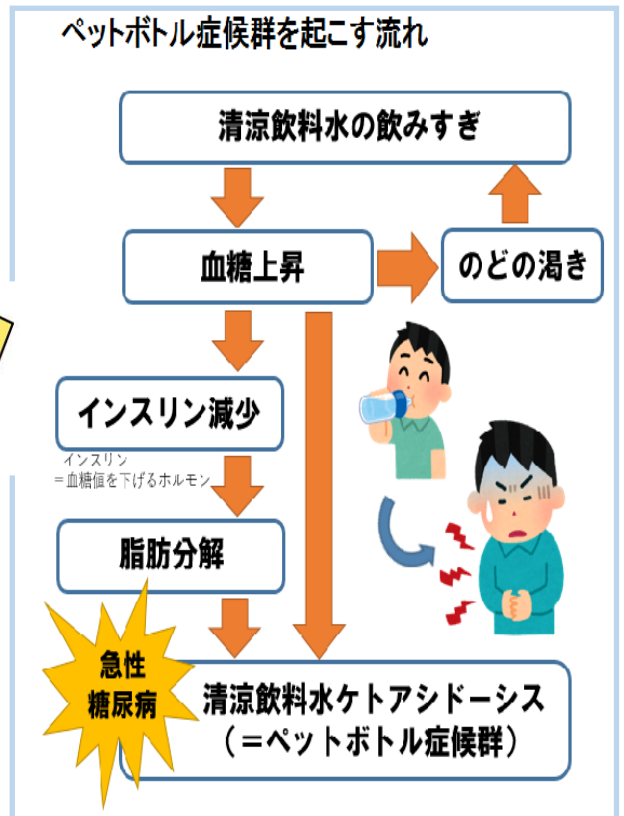
基本的な症状は糖尿病と同じです。喉が渇く、多尿、倦怠感、イライラなどです。



●治療について

イペットボトル症候群であると診断された場合の治療は体内の糖の排出を促すための注射、点滴が中心となります。もし、身近な人に思い当たる人がいたらペットボトル症候群を疑って受診を勧めてみてはいかがでしょう。

●適切な予防をして熱中症を防ぎましょう！！



<ジュースに含まれる糖質量と相当するステックシュガー(3g)の本数>

コーラ	オレンジジュース	スポーツドリンク	コーヒー(加糖)
糖質 56.5g	糖質 47.0g	糖質 31.0g	糖質 16.0g
19本	15本	10本	5本

ピュアタウン薬局公式 LINE (チャット機能あり) のご紹介

よろしければこちらのQRコードからお友達登録をお願いいたします。
ピュアタウン薬局からのお知らせや情報など配信しております。

